

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 理研グリーン

コード番号 9992 URL <http://www.rikengreen.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 宮田敏有

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経理部長

(氏名) 細川寛治

TEL 03-6802-8301

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	5,716	△3.8	188	△8.2	201	△7.0	93	3.0
25年3月期第2四半期	5,941	1.1	205	6.0	216	9.0	90	23.5

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 143百万円 (36.6%) 25年3月期第2四半期 105百万円 (42.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	14.37	—
25年3月期第2四半期	13.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	9,250	5,552	58.8
25年3月期	9,054	5,441	59.0

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 5,442百万円 25年3月期 5,342百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,600	2.3	330	9.3	340	5.9	150	8.7	23.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	6,691,300 株	25年3月期	6,691,300 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	192,506 株	25年3月期	191,347 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	6,499,163 株	25年3月期2Q	6,560,710 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

経営成績の分析

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、円安傾向により輸出が持ち直すとともに、各種政策の効果が発現するなかで、株価の上昇など、国内景気の先行きに緩やかな回復が見られるものの、海外経済の低迷など、先行きは不透明な状況で推移しました。

このような経済情勢のもと、当社グループは、地域に密着した積極的な営業活動を推進し、新規剤及び主力商品の拡販並びに新たな販路の開拓に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は5億7千6百万円（前年同期比3.8%減）となりました。利益面につきましては、営業利益は1億8千8百万円（前年同期比8.2%減）、経常利益は2億1百万円（前年同期比7.0%減）、四半期純利益は9千3百万円（前年同期比3.0%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるセグメント別の概況については、以下のとおりであります。

〔緑化関連薬剤・資材事業〕

ゴルフ場の経営合理化が継続される中、子会社との連携強化による販売体制を一層強化し、ゴルフ場向けを中心に、前期後半に上市した新規剤や主力商品の拡販に努めました。

この結果、当事業の売上高は4億5千3百万円（前年同期比1.4%増）、営業利益は3億7千7百万円（前年同期比5.3%増）となりました。

〔産業用薬品事業〕

紙の国内需要が低迷するなか、スライムコントロール剤や異物除去剤は堅調に推移したものの、防腐剤や剥離・コーティング剤はやや低調に推移しました。

この結果、当事業の売上高は8億3千万円（前年同期比2.5%増）、営業利益は4千3百万円（前年同期比10.2%減）となりました。

〔土木緑化工事事業〕

公共工事事業は依然として厳しい事業環境下にあるなか、環境・防災関連工事やゴルフ場関連工事の受注獲得に努めました。

この結果、当事業の売上高は1億6千万円（前年同期比62.7%減）、営業損失は4千6百万円（前年同期は営業損失4千4百万円）となりました。

〔その他〕

その他は、保険代理業・リース業及び食品添加物の販売などで、当事業の売上高は1億9千1百万円（前年同期比16.5%減）、営業利益は9百万円（前年同期比59.2%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産、負債及び純資産の状況）

当第2四半期連結会計期間末の総資産は9億2千万円で、前連結会計年度末に比べ1億9千6百万円の増加となりました。

これは、流動資産が9千5百万円の増加、固定資産が1億円の増加によるものです。

負債は3億9千8百万円で、前連結会計年度末に比べ8千5百万円の増加となりました。

これは、流動負債が2千万円の増加、固定負債が6千5百万円の増加によるものです。

純資産は5億5千2百万円で、前連結会計年度末に比べ1億1千万円の増加となりました。

この結果、自己資本比率は58.8%となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末から5億7千6百万円増加し、12億7千4百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、6億6千3百万円の増加（前年同期は6億2千3百万円の増加）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、3千3百万円の減少（前年同期は7千8百万円の増加）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、5千2百万円の減少（前年同期は1億1千3百万円の減少）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成25年5月15日に発表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	698,450	1,275,425
受取手形及び売掛金	3,113,441	2,618,538
リース投資資産	175,537	181,749
商品及び製品	1,775,321	1,591,462
仕掛品	28,639	67,523
原材料及び貯蔵品	301,691	294,550
未成工事支出金	23,102	194,850
その他	168,583	151,360
貸倒引当金	△13,467	△8,997
流動資産合計	6,271,301	6,366,463
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,141,922	1,141,922
その他(純額)	382,454	363,481
有形固定資産合計	1,524,376	1,505,403
無形固定資産		
のれん	92,514	117,389
その他	9,821	8,911
無形固定資産合計	102,336	126,301
投資その他の資産		
投資有価証券	392,805	468,820
リース投資資産	262,729	311,690
ゴルフ会員権	244,095	243,481
その他	441,103	412,839
貸倒引当金	△184,228	△184,333
投資その他の資産合計	1,156,505	1,252,497
固定資産合計	2,783,218	2,884,202
資産合計	9,054,520	9,250,665

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,914,764	1,935,212
リース債務	188,358	188,015
未払法人税等	102,716	110,846
賞与引当金	141,145	143,077
その他	357,079	347,363
流動負債合計	2,704,064	2,724,515
固定負債		
リース債務	262,525	316,810
退職給付引当金	461,079	476,838
役員退職慰労引当金	124,432	117,223
その他	60,832	63,242
固定負債合計	908,870	974,114
負債合計	3,612,935	3,698,630
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,102,428	1,102,428
資本剰余金	1,328,851	1,328,851
利益剰余金	2,838,627	2,899,506
自己株式	△48,582	△48,915
株主資本合計	5,221,325	5,281,870
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	121,281	161,105
その他の包括利益累計額合計	121,281	161,105
少数株主持分	98,978	109,059
純資産合計	5,441,584	5,552,035
負債純資産合計	9,054,520	9,250,665

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）
売上高	5,941,373	5,716,794
売上原価	4,399,662	4,190,620
売上総利益	1,541,710	1,526,174
販売費及び一般管理費	1,335,868	1,337,214
営業利益	205,841	188,959
営業外収益		
受取利息	399	135
受取配当金	1,412	1,404
持分法による投資利益	3,183	358
受取賃貸料	2,678	4,328
貸倒引当金戻入額	1,652	4,217
雑収入	4,460	3,073
営業外収益合計	13,786	13,517
営業外費用		
支払利息	423	197
為替差損	—	570
雑損失	2,410	100
営業外費用合計	2,834	868
経常利益	216,794	201,609
特別利益		
受取保険金	200	—
特別利益合計	200	—
特別損失		
固定資産廃棄損	73	186
投資有価証券評価損	1,687	—
ゴルフ会員権評価損	1,870	2,100
特別損失合計	3,630	2,286
税金等調整前四半期純利益	213,363	199,322
法人税等	118,582	103,741
少数株主損益調整前四半期純利益	94,780	95,581
少数株主利益	4,136	2,202
四半期純利益	90,644	93,378

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	94,780	95,581
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,312	47,962
その他の包括利益合計	10,312	47,962
四半期包括利益	105,093	143,544
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	102,953	133,202
少数株主に係る四半期包括利益	2,140	10,341

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	213,363	199,322
減価償却費	53,509	46,197
のれん償却額	4,625	5,125
引当金の増減額（△は減少）	△15,691	6,117
受取利息及び受取配当金	△1,811	△1,540
支払利息	423	197
持分法による投資損益（△は益）	△3,183	△358
投資有価証券評価損益（△は益）	1,687	—
固定資産廃棄損	73	186
売上債権の増減額（△は増加）	179,986	566,738
たな卸資産の増減額（△は増加）	△82,231	△19,632
仕入債務の増減額（△は減少）	285,927	20,447
未払消費税等の増減額（△は減少）	20,892	△2,182
その他	18,460	△61,995
小計	676,031	758,624
利息及び配当金の受取額	2,531	1,750
利息の支払額	△423	△197
法人税等の支払額	△54,734	△96,817
営業活動によるキャッシュ・フロー	623,404	663,359
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	100,000	—
有形固定資産の取得による支出	△22,133	△1,731
投資有価証券の取得による支出	△970	△1,018
貸付金の回収による収入	112	112
無形固定資産の取得による支出	—	△30,380
その他	1,205	△907
投資活動によるキャッシュ・フロー	78,213	△33,925
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△24,703	△20,380
短期借入金の純増減額（△は減少）	△50,000	—
長期借入金の返済による支出	△5,018	—
配当金の支払額	△33,518	△31,746
自己株式の取得による支出	△113	△333
財務活動によるキャッシュ・フロー	△113,353	△52,460
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	588,264	576,974
現金及び現金同等物の期首残高	663,680	697,450
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,251,945	1,274,425

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	緑化関連 薬剤・ 資材事業 (千円)	産業用薬品 事業 (千円)	土木緑化 工事事業 (千円)	その他 (千円) (注)1	調整額 (千円) (注)2	四半期連 結損益計 算書 (千円) (注)3
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	4,471,385	810,092	430,037	229,857	—	5,941,373
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	50,717	—	1,200	16,508	△68,425	—
計	4,522,102	810,092	431,237	246,365	△68,425	5,941,373
セグメント利益又は 損失(△)	358,208	48,286	△44,931	22,683	△178,404	205,841

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業・リース業及び食品添加物の販売を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△178,404千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	緑化関連 薬剤・ 資材事業 (千円)	産業用薬品 事業 (千円)	土木緑化 工事事業 (千円)	その他 (千円) (注)1	調整額 (千円) (注)2	四半期連 結損益計 算書 (千円) (注)3
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	4,533,888	830,702	160,215	191,988	—	5,716,794
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	11,767	—	143	12,640	△24,551	—
計	4,545,656	830,702	160,358	204,629	△24,551	5,716,794
セグメント利益又は 損失(△)	377,346	43,339	△46,821	9,261	△194,166	188,959

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業・リース業及び食品添加物の販売を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△194,166千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。